

令和4年度 神奈川県高等学校剣道大会 兼 関東高等学校剣道大会 神奈川県予選会 新型コロナウイルス感染防止に関する大会申し合わせ事項

1. 基本方針

神奈川県高等学校体育連盟が策定した「主催大会等実施に係る感染症防止ガイドライン」(令和3年10月改訂版)、及び全日本剣道連盟が発出した「主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドライン」(令和3年8月2日)により感染防止を徹底し、安全な大会運営に取り組むとともに、**本大会は時差をつけての分散開催とする。**

2. 参加にあたっての条件

- (ア) 本大会は無観客試合を原則とし、役員・審判・引率顧問・選手・補助役員のみ入場できる。
(イ) ただし、(ア) 以外の次の関係者の入場を認める。

月日	部門	会場	帯同部員	保護者
4月23日	男女個人戦	カルッツかわさき	学校ごとに1名まで	入館を認めない
4月24日	男女個人戦	カルッツかわさき	学校ごとに1名まで	選手1名につき1名
5月7日	男子団体戦	カルッツかわさき	学校ごとに最大2名まで	学校ごとに最大2名まで
5月8日	女子団体戦	カルッツかわさき	学校ごとに最大2名まで	学校ごとに最大2名まで

※ 今後の社会状況によって、入場をさらに制限したり、緩和したりする場合があります。

その際は、大会前日までにホームページにてお知らせします。

- (ウ) 施設入館時に、37.5℃以上のものは入場できない。(非接触型体温計を使用して検温を行います)
(エ) 参加生徒は、神奈川県高体連が定めた、別紙1「生徒の健康状況チェックシート及び参加確認書」で健康状態を点検し、顧問に提出する。健康に不安があるものや、参加への保護者の確認ができないものは入場できない。帯同部員や保護者も別紙1を顧問に提出し、選手と同時刻に入場する。
(オ) 各校顧問は、上記の別紙1で生徒等の健康状況を確認した後、別紙2「参加状況報告書」を受付で提出すること。別紙2が提出されない場合は大会に参加できません。

3. 持ち物

- (ア) 参加者はマスクを持参して着用すること。選手は試合時には面マスク・マウスシールドを着用すること。
面マスクは確実に口と鼻を覆うものとし、試合の時に面マスクとマウスシールドを着用していない選手は試合に参加できません。
(イ) 体育館内は下足で移動するため、靴入れ用の靴袋を各自用意すること。
(ウ) 使用した椅子や床を消毒するため、各校で消毒液とペーパーシート等を用意すること。

4. 移動から施設への入場まで、及び退館して帰宅まで

- (ア) 移動時は必ずマスクを着用し、駅やホーム、電車内での会話は控え、密集しないように気をつけること。
また、食事をする場所以外では食事をしないこと。
(イ) 密を避けるため、最寄りの駅で、学校ごとに集合しないこと。
(ウ) 歩道で横に並んで歩くと通行の妨げになるので、縦に並んで歩くこと。
(エ) 入館時間は次のとおりとします。密集・密接にならないように整列し、静かに待機すること。

男女個人戦	会場	入館時間	8:50~	入館時間	12:00~
4月23日	カルッツかわさき	女子個人戦	出場選手全員	男子個人戦	出場選手全員
男女個人戦	会場	入館時間	8:50~	入館時間	12:00~
4月24日	カルッツかわさき	女子個人戦	出場選手全員	男子個人戦	出場選手全員
男子団体戦	会場	入館時間	8:50~	入館時間	11:30~
5月7日	カルッツかわさき	前半	トーナメント番号 1~55	後半	トーナメント番号 56~109
女子団体戦	会場	入館時間	8:50~	入館時間	11:30~
5月8日	カルッツかわさき	前半	トーナメント番号 1~31	後半	トーナメント番号 32~63

- (オ) 入館したら、役員の指示にしたがって更衣を行い、大体育室へ移動すること。

- (カ) 更衣場所では、他者と距離をとること。
特に、女子は役員の指示にしたがって、更衣室で密になることを避けること。
- (キ) 観覧席は前後とも、隣と一つ席を空けて使用すること。
- (ク) 個人戦の試合前の練習の際に、自校に練習相手がいない場合は、他校選手と練習ができるように大会本部で配慮するので、大会当日に指示される場所に集合すること。

5. 開始式や表彰式について

- (ア) 開始式は、大体育室全体を使い、密集せずに短時間で行う。
- (イ) 表彰式は、ベスト8以上の表彰される選手及びチームのみ参加する。
- (ウ) 部旗の掲揚は、禁止する。

6. 競技上の注意

(ア) 竹刀の検査は、次のとおりとします。

個人戦の1日目は行わず、個人戦の2日目に進出した選手を対象に実施します。

団体戦は、男子団体戦及び女子団体戦ともに実施します。

特に、竹刀の点検等は、事前に各学校で行い、規格・安全を確認できた竹刀のみを持参し、竹刀の検査を受けること。

- (イ) 全日本剣道連盟「新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合審判法」則り、試合を行う。
特に、試合者は、鏝競り合いを避ける。やむを得ず、鏝競り合いとなった場合はすぐに分かれるか引き技を出し、掛け声は出さない（引き技の発声は認める）。
審判員は、鏝競り合いを解消しない場合には、ただちに「分かれ」を宣告する。
- (ウ) 試合時間は4分とする。延長戦は、4分で区切って勝敗が決するまで行う。
その際、延長を2回行うごとに休息・休憩をくり返す。

7. 試合の待機中

- (ア) マスクを着用し、他者との距離をとり、密接・密集を避けること。
- (イ) ミーティング等においても3つの密を避けること。
- (ウ) 手洗いやアルコール等による手指消毒を心がけ、用具の共用は避けること。
- (エ) 感染防止のため、館内で飲食はできません。(試合場フロアでの水分補給は可)
- (オ) 午前・午後に長時間にわたっての滞在が必要な場合は飲食を認めるが、その際は周囲と十分距離を取り、短時間での黙食を心がけること。
- (カ) 水分補給の際、飲み物の共有はしないこと。
- (キ) ゴミはすべて家庭まで持ち帰ること。

8. 試合終了後

- (ア) 退館の際には、学校ごとに更衣でを使用した床・椅子等を消毒すること。
- (イ) 大会終了後1週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに報告すること。

9. その他

今後の感染状況や社会情勢の変化により、本大会の中止、延期、または申し合わせ事項の変更を行う場合があります。また、入場をさらに制限したり、緩和したりする場合があります。その場合は、大会前日までに神奈川県高体連剣道専門部のホームページに掲載します。

問合せ先

神奈川県高体連剣道専門部委員長

県立相模原弥栄高等学校 加藤 伸一

電話 042-758-4695